

JRAT 活動報告書

平成30年5月16日

| | | | | |
|---------------|--|--------------------------------|--|------------------------------|
| 都道府県 | 鹿児島県 | 報告者 | 名前 事務局長 小倉 雅 (担当: 梅本) 連絡先 (メール): akihide_umemoto@koshinkai.or.jp | |
| 団体名称/ 参加団体 | 鹿児島県災害リハビリテーション推進協議会 (鹿児島 JRAT) / 鹿児島県リハビリテーション施設協議会、鹿児島大学リハビリテーション医学、 鹿児島県理学療法士協会、鹿児島県作業療法士協会、鹿児島県言語聴覚士会 | | | |
| 実施内容 | <input checked="" type="checkbox"/> ■組織化・連携 の動き | <input type="checkbox"/> 研修会実施 | <input type="checkbox"/> 訓練等実施 | <input type="checkbox"/> その他 |
| 実施日 | 平成30年5月7日 | 実施場所 | 鹿児島県医師会館3階中ホール1 | |
| 概要 | <p>鹿児島県災害リハビリテーション推進協議会 (鹿児島 JRAT) 設立総会・講演会</p> <p>まず、発起人代表として鹿児島大学リハビリテーション医学教授の下堂蘭恵先生が挨拶し、来賓として鹿児島県医師会長の池田琢哉先生の挨拶をいただいた。その後、設立趣旨説明、議長選出を行い、議事として鹿児島 JRAT 定款、役員選出、事務局指名、平成30年度活動計画が承認された。鹿児島 JRAT の会長は、鹿児島大学リハビリテーション医学教授の下堂蘭恵先生となった。</p> <p>その後、特別講演として、鹿児島大学リハビリテーション科客員研究員の緒方敦子が、「災害リハビリテーション活動の今後～鹿児島 JRAT 設立までの経過報告と各県の動き～」と題して、設立までの経緯、今後の活動についてなど話をした。月曜日の夜の開催であったが、行政職を含む106人が出席し、盛会であった。</p> | | | |
| 所感 | 鹿児島県は、火山災害、地震・津波災害、水害、原子力災害などの恐れがある。県の医師会でも災害医療の研修会が行われるようになって来ており、災害に対する関心は大きい。多くの人の尽力により鹿児島 JRAT が組織化され、やっとスタートラインにつけた。 | | | |
| 今後の課題 | 組織作りとして、ネットワーク構築、研修会実施、教育・啓発などを行うこと。 | | | |
| 今後の活動予定 | ネットワーク構築、研修会実施、広報活動、講演会など。 | | | |
| 事務局への要望等 | | | | |